

（仮称）駅周辺 街なみガイドライン（素案）

目次

1 章 駅周辺の景観づくりのテーマと方針	3
1. 各エリアの景観づくりのテーマと方針	3
（1）駅施設・駅前広場の方針	3
1）駅施設（新幹線駅舎、在来線駅舎、利便施設）	3
2）駅前広場（東側）（対象エリア：駅前広場（東側）エリア）	3
3）駅前広場（西側）（対象エリア：駅前広場（西側）エリア）	3
（2）西 3 丁目通エリアの方針	3
（3）駅前通りエリアの方針	4
（4）道道俱知安ニセコ線の方針	4
（5）国道 5 号の方針	4
（6）駅周辺北側の方針	4
（7）飲食商業エリアの方針	4
（8）駅周辺南側の方針	4
2. エリア区分図	5
2 章 景観形成ガイドライン	6
1. 建築物・工作物に関すること	6
（1）配置	6
（2）規模	8
（3）形態・意匠	11
（4）色彩	15
2. 敷地外構や緑化に関すること	16
3. 屋外広告物に関すること	19
4. 賑わいづくりに関すること	22
3 章 各エリアの景観に配慮したイメージ図	25
1. 建築物や工作物に関する高さや配置のルールイメージ	25
2. 西 3 丁目通エリアの景観に配慮したイメージ図	26
3. 駅前通りエリアの景観に配慮したイメージ図	27
4. 道道俱知安ニセコ線の景観に配慮したイメージ図	28
5. 国道 5 号の景観に配慮したイメージ図	29
6. 駅周辺北側の景観に配慮したイメージ図	30
7. 飲食商業エリアの景観に配慮したイメージ図	31
8. 駅周辺南側の景観に配慮したイメージ図	32

1 章 駅周辺の景観づくりのテーマと方針

駅周辺は中心市街地として地域の人が日常的に集い、来訪者が行き交うことから、誰もが過ごして楽しく、憩い、またここに来たいと思える空間づくりを目指します。また、地域の人々などが交流する中で互いに思いやりを持ち、景観づくりに取組むことを目指して、駅周辺の景観づくりのテーマと方針を以下とします。

「人々の交流の中で生まれるにぎわいと憩い、おもてなしを感じる駅周辺の街なみ」

1. 各エリアの景観づくりのテーマと方針

(1) 駅施設・駅前広場の方針

「羊蹄の四季の恵み ～ ふるさとの風景と玄関口にふさわしい潤いのある空間 ～」

- 1) 駅施設（新幹線駅舎、在来線駅舎、利便施設）
 - ・ 自然と調和し“羊蹄の四季の恵み”をキーワードとしたデザイン
 - ・ 駅前通りとの連続性とワイスホルンの眺望への配慮
 - ・ 羊蹄山やニセコ連峰の眺望への配慮
- 2) 駅前広場（東側）（対象エリア：駅前広場(東側)エリア）
 - ・ 利便性が高く人の動線を考慮した空間づくり(交通広場)
 - ・ 緑の演出によるおもてなしの雰囲気への創出(多目的な憩いの空間)
 - ・ 人々が滞留し非日常の賑わいが生まれる空間づくり(多目的な憩いの空間)
 - ・ 駅前通りへ人々を導く空間づくり(交通広場・多目的な憩いの空間)
 - ・ 新幹線駅を印象づける駅前通りから望む駅施設・広場のデザイン(駅施設・多目的な憩いの空間)
 - ・ 羊蹄山を望む視点場の確保(駅施設)
- 3) 駅前広場（西側）（対象エリア：駅前広場(西側)エリア）
 - ・ くとさんパークと連動し山並みへの眺望を大切にしたい空間

(2) 西3丁目通エリアの方針

西3丁目通

「国際リゾートの玄関口となる おもてなしを感じる街なみ」

- ・ 駅前広場と一体となった空間形成(通り全体の雰囲気づくり)
- ・ 駅施設(視点場)からの羊蹄山の眺望への配慮(通りの南側)
- ・ 来訪者の利便性にも対応した中高層を許容した街並み(通りの北側及び駅前広場を挟んだ南北の地域)

(3) 駅前通りエリアの方針

駅前通り

「歩く楽しみを感じて集まり にぎわい広がる駅前通り」

- ・ 安全・安心で分かりやすい歩行空間の確保
- ・ 空への広がりのある明るい道路空間の確保
- ・ 歩行を促す賑わいがあり居心地の良い空間づくり
- ・ 統一感のある街並みづくり

(4) 道道俱知安ニセコ線の方針

道道俱知安
ニセコ線

「高い利便性と落ち着きをあわせ持つ街なみ」

- ・ 歩行者や車両を分かりやすく誘導する沿道空間の創出
- ・ 自動車交通に対応した魅力ある街なみの創出
- ・ 緑化による沿道景観の創出
- ・ 視点場(駅施設)からの羊蹄山への眺望の配慮

(5) 国道5号の方針

国道5号

「都市のにぎわいとうるおいが調和した沿道の街なみ」

- ・ 自動車交通に対応した賑わいにつながる沿道空間の創出
- ・ 緑化による潤いの創出

(6) 駅周辺北側の方針

駅周辺北側

「駅からの利便性を活かした住商混交の街並み」

- ・ ゆとりと潤いのある街なみ創出
- ・ 周辺住環境と調和した街なみ

(7) 飲食商業エリアの方針

飲食商業

「店舗の個性ある魅力と賑わいを感じる街なみ」

- ・ 賑わいを感じる繁華街の街なみの創出

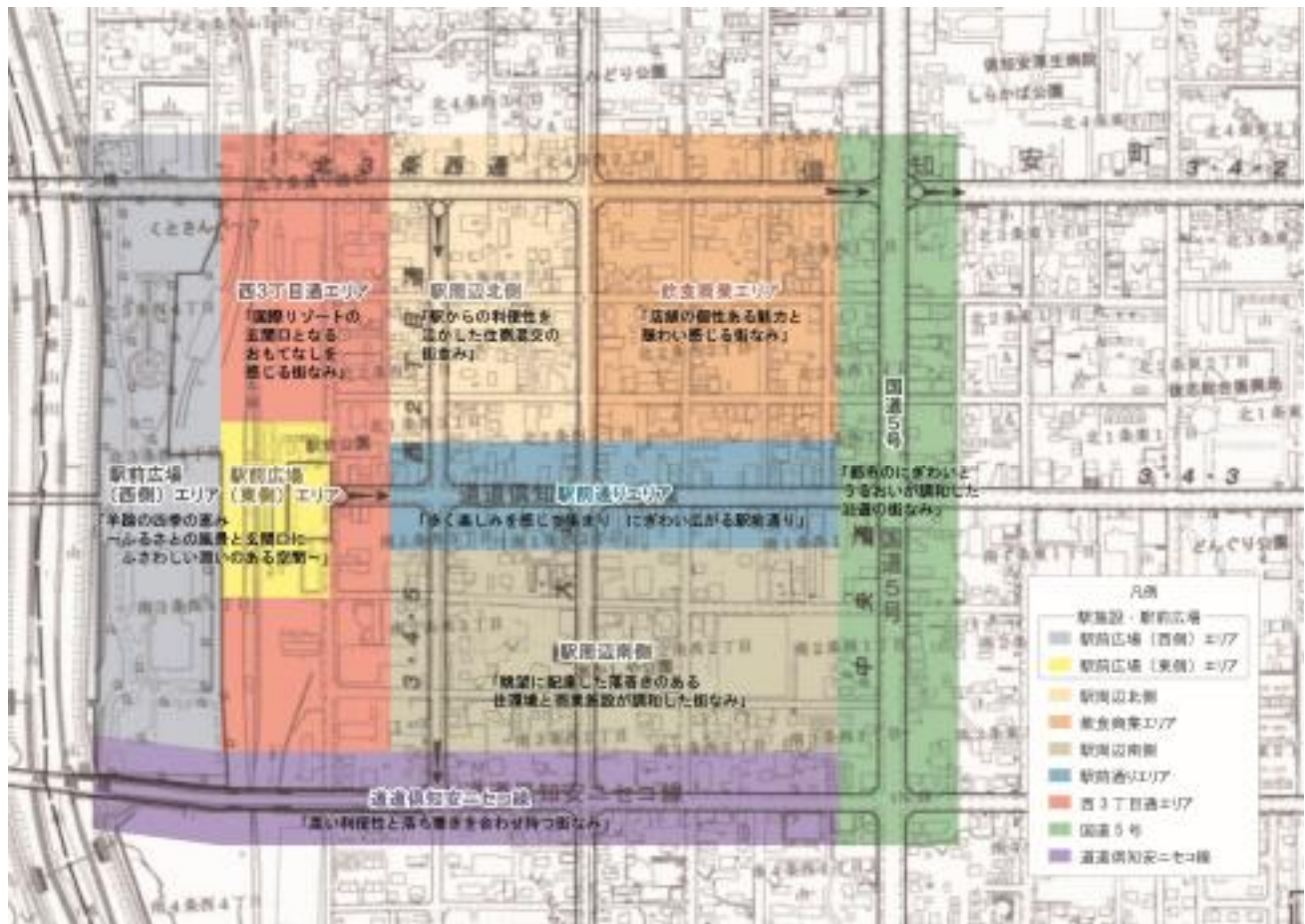
(8) 駅周辺南側の方針

駅周辺南側

「眺望に配慮した落ち着きのある住環境と商業施設が調和した街なみ」

- ・ 羊蹄山の眺望への配慮
- ・ 落ち着きと潤いのある街なみ

2. エリア区分図



2章 景観形成ガイドライン

景観づくりのテーマや方針に基づき、駅周辺の景観形成のガイドラインを1.建築物・工作物に関すること、2.敷地外構や緑化に関すること、3.屋外広告物に関すること、4.賑わいづくりに関することに分けて整理します。

なお、ガイドラインは主に民有空間に関する事項（民）、主に公共空間に関する事項（公）、民有及び公共空間両方に関する事項（民・公）に分類して記載します。

1.建築物・工作物に関すること

（1）配置

民 駅前広場との一体感のあるゆとりをもった緑を感じる空間の確保

西3丁目通

- ・ 庭や芝の広場などの駅前広場と一体感のある演出が可能な、通りに面した位置に緑地としての空間の確保が求められます。



建物前の緑化空間の確保

関連する景観計画の景観形成基準：

民 賑わいにつながるオープンスペースの確保

駅前通り

- ・ 建物の連続性を崩さないなかで、ちょっとした緑化やベンチ、オープンテラスなどの滞在空間をつくるような建物の配置とすることで、賑わいのあるまちなみを演出することができます。



建物の中央部をセットバックし、クヤキ並木への配慮とともに壁面を露行させた建築物
「定禅寺通街並み形成ガイドライン」より



後退部分を活用したオープンカフェ
「松山駅周辺・大手町通り景観づくりのポイント」より

関連する景観計画の景観形成基準：

民 周囲の街なみと調和を図るための、中高層施設のゆとりある配置誘導

駅周辺北側

駅周辺南側

- ・ 道路や隣地から建物をセットバックさせるなど、ゆとりのある配置を心がけることで圧迫感を抑え、周囲の既存の建物との調和を図ることができます。



先ず建物をセットバックし、歩道と緑地を確保
「松山駅周辺拠点地区まちづくりガイドライン」より



建物がセットバックし、歩道と緑地を確保
「（宇都宮）大通り景観づくりの方針」より

関連する景観計画の景観形成基準：

民 魅力ある街なみにつながる、圧迫感を感じさせない建物配置

国道 5 号

道道俱知安
ニセコ線

- ・ 建物前面の道路からの後退距離を確保することで、圧迫感の少ない沿道の景観形成へとつながります。

関連する景観計画の景観形成基準：

民 連続した賑わいづくりにつながる、通りに面した間口の配置

西 3 丁目通

駅前通り

国道 5 号

飲食商業

道道俱知安
ニセコ線

- ・ 主要な通り（西 3 丁目通、駅前通り、国道 5 号、道道俱知安ニセコ線）に面する建物は、可能な限り、間口をその通りに面して配置するなど、通りの賑わいを分断しないように配慮しましょう。
- ・ 交差点付近の角地では、主要な通りを優先し、通りの賑わいが分断しないような間口の配置となるよう心がけましょう。
- ・ 2本の主要な通りの角地については、両方に間口を持つことが望ましいです。



間口の大きな店舗（物販）



間口の大きな店舗（飲食店）



みどりの手引き」より

関連する景観計画の景観形成基準：

(2) 規模

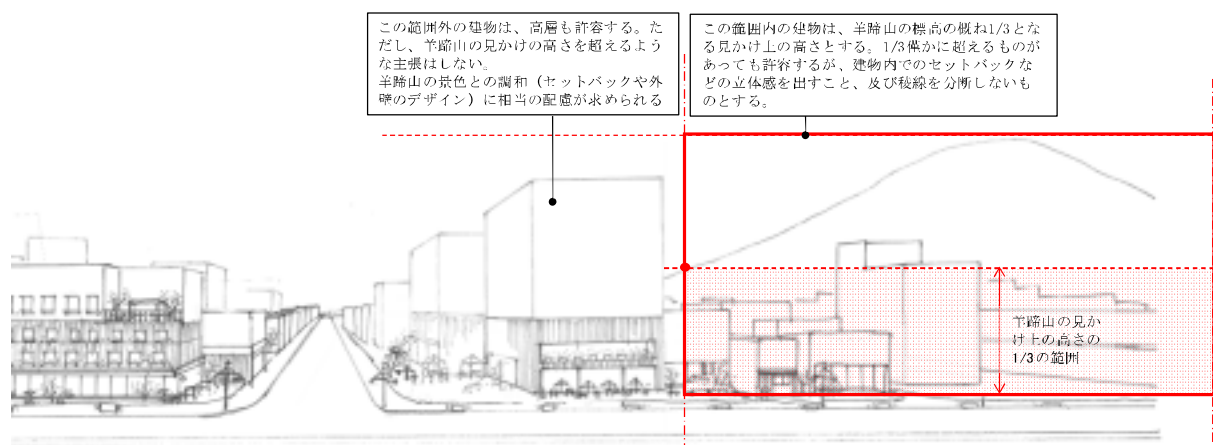
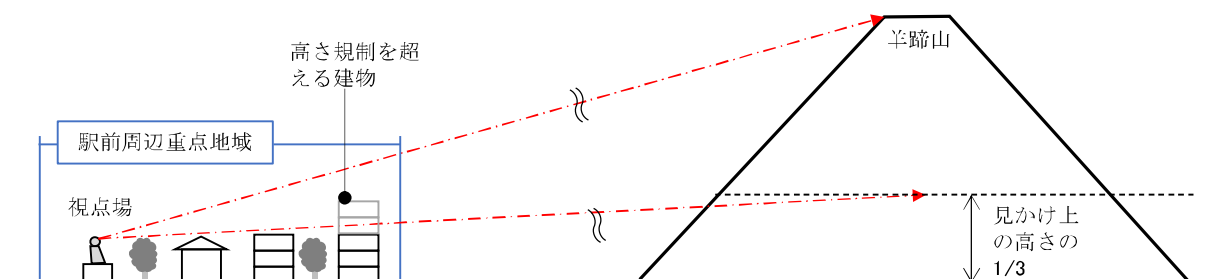
民 羊蹄山への眺望に配慮した規模や配置

西3丁目通

駅周辺南側

道道倶知安
ニセコ線

- ・ 駅施設からの羊蹄山への眺望に配慮し、山なみのスカイラインへの影響を抑えた建築物や工作物の高さや設置位置とすることで、より山なみへの眺望が意識できるようになります。
- ・ 視点場からの羊蹄山の存在感を確保するため、羊蹄山の見かけ上の高さの概ね 1/3 に収まる高さにしましょう。また、この範囲の稜線を崩さないようにしてください。
- ・ この範囲の外側に隣接する建物は、ある程度の高層化も許容しますが、羊蹄山の見かけの高さを超えるような計画は控えてください。また、隣り合う羊蹄山の景色との調和が非常に重要となるため、可能なかぎりセットバックを取ること、及びデザインに対する相当の配慮が求められます。



羊蹄山への眺望に対する範囲や高さの捉え方 イメージ図

関連する景観計画の景観形成基準：

民 駅前広場と連携した利便性の高い建物の誘導

西3丁目通

- ・ 駅前広場（東側）に隣接する南北のエリアや西3丁目通りの北側エリアにおいては、駅施設からの羊蹄山の眺望に対し直接的な配慮を伴わず、かつ、駅からの利便性の良い位置にあることから、高度利用が見込まれます。
- ・ 高層化の場合は、街なみに対して突出した印象にならない配置・規模としてください。
- ・ 通りの魅力を高め、圧迫感の軽減するため、通りに面する位置にパブリックなスペースを確保してください。特に、駅前広場（東側）に隣接する南北のエリアについては、駅前広場側に重点的にスペースを確保し、駅前広場との一体感、連続性を出すようにしてください。



パブリックなスペースの確保

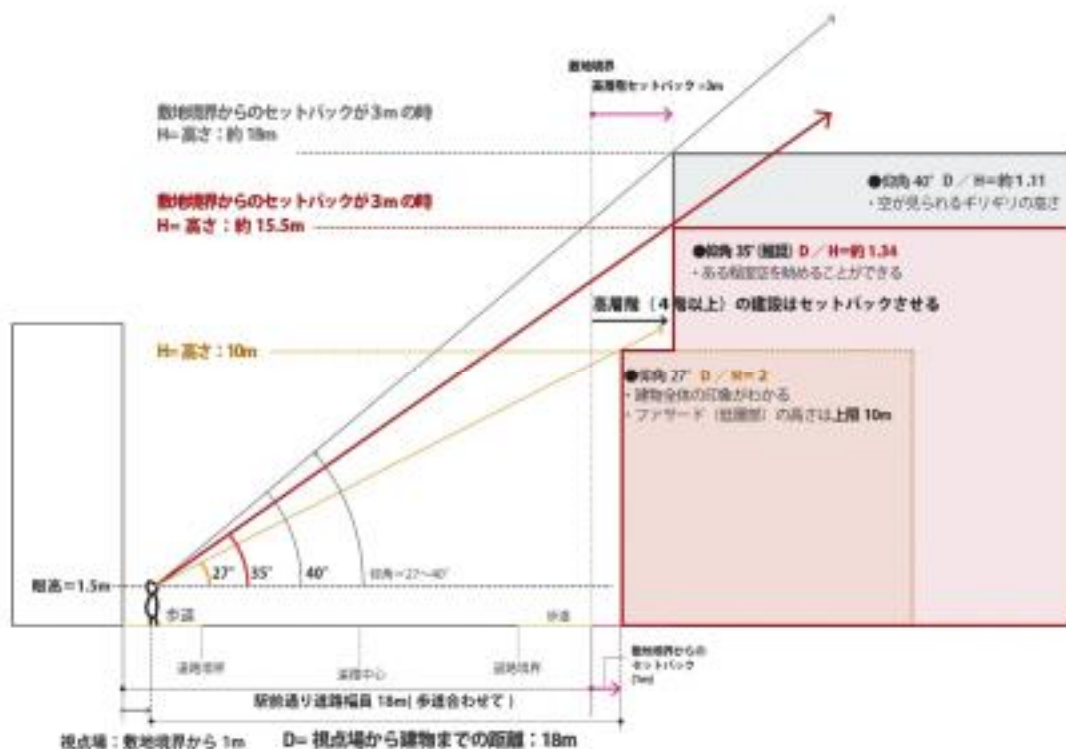
関連する景観計画の景観形成基準：

民 街なみと空の明るさに配慮した規模や配置

駅前通り

現在の駅前通りの建物は高さ10m程度であり、前面道路の反対側の歩道から仰角 27 度程度と、通りに圧迫感が無く、十分にスカイラインが確保されています。今後もこの街なみを大きく崩さず、かつ高容積の規模を許容するため、以下の考え方にに基づき計画してください。

- ・ 建物の前面（ファサード）は高さ 10m以下にしましょう。（仰角 27 度を維持）
- ・ 10m以上の中高層階を設ける場合は、前面道路から3m以上セットバックした位置からとし、かつ、前面道路の反対側の境界線から1m歩道側の位置に目線の高さ 1.5mから仰角 35 度以内に収まる高さとしてください。（基準では仰角40度としていますが、できる限りスカイラインを確保するため）



街並みの空の明るさに配慮した仰角の考え方

関連する景観計画の景観形成基準：

民 周囲に配慮した建物の規模

国道 5 号

駅周辺北側

飲食商業

- ・ 視点場からの眺望への影響の小さな場所では中高層化が見込まれるため、周囲のまちなみに対し、突出した印象にならない高さとしします。

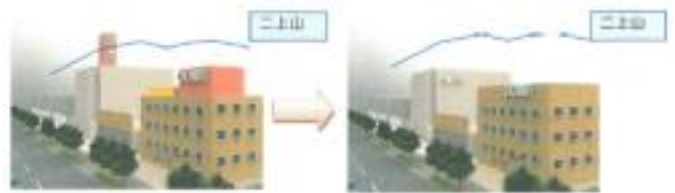
関連する景観計画の景観形成基準：

(3) 形態・意匠

民 羊蹄山への眺望を意識した建築物のデザイン

西3丁目通

- ・ 羊蹄山への眺望を意識し、全体的に無機質な印象にならないようなデザインとします。
- ・ 長大な壁面になる場合には、壁面の位置に変化を持たせること、分節化すること、窓の効果的な配置など、陰影に配慮したデザインが求められます。
- ・ 視点場（駅施設）から羊蹄山を見せる範囲に位置する建物同士は、高さやセットバックの位置などに統一感を持たせてしまうと、かえって羊蹄山の前面に無機質な一面の風景となってしまいます。したがって、高さやセットバックに統一感を出さずに立体感を作り出すことを心掛け、背景の羊蹄山の景色と調和を図りましょう。



「高岡市新幹線駅周辺景観形成ガイドライン」より



関連する景観計画の景観形成基準：

民 通りや駅前広場からの圧迫感を感じさせない建物のしつらえ

西3丁目通

- ・ 大きな壁面がある建物は、一面単調で圧迫感を感じさせないように、低層部と中高層部のデザインを切り替え、入口などの開口部を広めに取りなど、威圧感を感じさせない、歩行者に寄り沿うまちなみになります。



デザインによる分節化



低層部と中高層部の色彩による分節化



「松山駅周辺・大手町通り景観づくりのポイント」より

関連する景観計画の景観形成基準：

民 まちなみの連続性を演出する建物や工作物の統一感のあるデザイン

駅前通り

- ・ 隣接する建物の壁面線や軒の高さ、工作物や植栽などの高さを揃えることで、まちなみの連続性を意識した意匠にしましょう。
- ・ 建物や工作物の高さや形状、色彩、窓面の構成など、取り付け方に配慮することで、統一感のあるまちなみを創出できます。



tourism/DE
beramergau/) より

「松山駅周辺・大手町通り景観づくりのポイント」より

関連する景観計画の景観形成基準：

民 賑わいのにじみ出しを誘う、通りに開かれた建物のしつらえ

駅前通り

- ・ 間口は駅前通りに面して配置し、建物低層部をガラス壁面や大きな間口にすることで、建物室内への見通しがよくなり、建物内部の賑わいが通りへにじみ出すことが期待できます。
- ・ 飲食店などについては、屋内と屋外の緩やかなつながりをつくるため、オープンテラスを設置することで、駅前通りや歩道へ賑わいのにじみ出しが期待できます。
- ・ 通りに面して壁面後退距離が少ない既存建物については、間口部分をセットバックし、プランターやベンチの設置などにより、居心地の良い印象となります。
- ・ 一面単調で圧迫感を感じさせないように、低層部と中高層部のデザインを切り替えることが求められます。



カフェテリアとして活かされた壁面後退によるオープンスペース



間口部分のセットバック

関連する景観計画の景観形成基準：

民 快適な日常にしていけるための、町民の暮らしに対応した用途の誘導

駅前通り

- ・ 建物の低層部は町民の日常生活に対応した用途（店舗・飲食店など）を誘導し、日常的に良好な歩行空間を創出する形態や意匠に配慮することが大切です。



賑わい空間が広がる道（横浜町）



内部の賑わいの機子が外部からも見える
開放性を高める街道（高松市）

関連する景観計画の景観形成基準：

民 夜間の街並みにぬくもりと安心感を与える、間接照明等の活用

駅前通り

- ・ 間接照明や屋内から漏れる灯りなどの温かみのある光により、柔らかな印象をもたらし、夜間のまちなみにぬくもりと安心感を与えることができます。
- ・ 夜間は、暖かい光の店舗照明や室内の灯りが外へ伝わるような演出が効果的です。



温かみのある照明による演出

関連する景観計画の景観形成基準：

民 華やかな賑わいを感じる意匠や照明

飲食商業

- ・ 俱知安町の繁華街として、昼も夜も賑わいを感じるまちなみとするため、商業施設の低層部は、周囲のまちなみとの調和を図りながらも、アクセントカラーを効果的に用いるなど、店舗の個性が光るよう開放的な意匠としましょう。
- ・ 夜の照明は、繁華街の賑わいを感じられるよう、周囲との連続性に配慮しましょう。



飲食商業で賑わう街並みのイメージを統一した例

する地域別ガイドライン（神楽坂地区）」より

関連する景観計画の景観形成基準：

民 簡易な建築物の周囲との調和への配慮

西3丁目通 駅前通り 国道5号 駅周辺北側 駅周辺南側 飲食商業 道道倶知安
ニセコ線

- ・ 店舗などで設置するプレハブ型やコンテナ型などの簡易な建築物は、賑わいにつながるような周囲の街なみに合った外観に工夫したものにしましょう。



MOBILE SPACE by 三協フロンテ



m/unithouse/offer/mobilespace

83%86%E3%83%8A%E3%82%AB%E3%83%95%E3%82%A7/

関連する景観計画の景観形成基準：

民 周辺と調和した低層階のデザイン

国道5号 駅周辺北側 駅周辺南側 飲食商業 道道倶知安
ニセコ線

- ・ 低層階（1～3階）においては周囲の街なみに合わせた無機質とならない質感のあるデザインとしましょう。特に住宅地が形成されているところにおいては、落ち着きを感じるデザインを心掛けましょう。

関連する景観計画の景観形成基準：

民 街なみに影響を与える建物付帯設備の配慮

西3丁目通 駅前通り 国道5号 道道倶知安
ニセコ線

- ・ 建物に付帯する設備（キュービクルや室外機、オイルタンクなど）は、視点場から羊蹄山の眺望方向の建物においては、建物に完全に隠れる位置に配置する場合を除き、原則、屋上に設置しないこととします。ただし、建物が低層であるなど、眺望に影響のない場合においては、建築物と一体となったデザイン（外壁と同色の目隠し壁など）とし、眺望に配慮してください。また、駅前通りにおいては、景観形成基準に定める仰角40度を超えてはなりません。
- ・ 小型物置など、自己用に使用するものは、しつらえに配慮するか主要な通りから直接見えない位置に配置するなどの工夫をしましょう。
- ・ 主要な通りにおいて、地上や外壁面に設置する場合は、街なみの連続性や賑わいに影響を与えないよう主要な通りから見えない位置への配置や、建物の壁面に突出しないように収めること、外壁面と一体的なデザインとするなどの配慮をしましょう。

※主要な通りとは：駅前通り、国道5号、道道倶知安ニセコ線、西3丁目通り

関連する景観計画の景観形成基準：

(4) 色彩

民 山なみとの調和を生む、羊蹄山への眺望に配慮した色彩

西3丁目通

駅周辺南側

道道倶知安
ニセコ線

- ・ 中高層の建築物においては、背景となる羊蹄山の四季それぞれの色合いと調和のとれた色彩とします。



[luxury-hotels/](#)) より



[icastelli.net](#)

[moritz](#)) より

関連する景観計画の景観形成基準：

民 圧迫感を感じさせない建物の色彩

西3丁目通

駅前通り

国道5号

道道倶知安
ニセコ線

- ・ 高層階(4階以上)は、色彩の明度を高めるなど、周囲や空やまちなみに馴染む色彩やデザインとします。
- ・ 全体的に彩度を抑え、心地よさを感じる街なみとする。

関連する景観計画の景観形成基準：

2.敷地外構や緑化に関すること

民・公 駅前広場との一体感と、おもてなしを感じる沿道の空間づくり

西3丁目通

- ・ 敷地内の植樹や、花壇の設置、オープンスペースの緑化、建物へのアプローチの作りこみ、季節を感じさせるベランダガーデンなど、「見せる」緑の演出により、駅前におけるおもてなしを感じる質の高い空間になります。
- ・ 歩道には無電柱化による地上機器や街路灯へのハンギングバスケット等の共架、歩道の施設帯でのフラワーポットなどの設置による“花の帯”をつくることで、賑わいを感じる華やかな印象になり、緑による駅前広場との一体感を図ることができます。



ヨーロッパ（ドイツ、イギリス）でのベランダガーデンの例

関連する景観計画の景観形成基準：

民・公 駅前通りからの視線を誘導する、緑化や歩行空間の設えへの配慮

駅前通り

- ・ 街路樹を適切に配置することで、駅前広場と一体となった空間づくりにつながります。なお、更新にあたっては、自生種を基本に落葉が少ない樹木など、維持管理に負担が大きくかからない種類に配慮します。
- ・ 敷地内に設けたオープンスペースや店先での花壇・プランターを設置することで、通りの雰囲気も明るくなり、賑わいや憩いの創出につながります。
- ・ 国道5号から駅前通りへの繋がりを意識した歩道上の施設帯でのベンチやプランターの設置、無電柱化による地上機器や街路灯へのハンギングバスケット等の共架により、駅前通りへの誘導やおもてなしの印象を与えることができます。



スペース

関連する景観計画の景観形成基準：

民 安全性と景観へ配慮した駐車場の配置

駅前通り

- ・ 歩行者優先の観点から、駐車場は可能な限り駅前通り側に設けないよう検討してください。やむを得ない場合は、歩行者の安全確保に配慮した出入り口や、周辺と統一感のある色彩・デザイン、緑化などを行うことで修景し、威圧感の軽減と周辺環境との調和を図ることが大切です。



した駐車場

関連する景観計画の景観形成基準：

民・公 交通量の多い沿道の緑ある空間づくり

国道5号

道道倶知安 ニセコ線

- ・ 自動車交通量の多い通りにおいて、道路境界付近の敷地内に芝生や植樹などの緩衝緑地帯を設けることや、敷地内のアプローチ通路周りの花壇・緑化なども、落ち着きや潤いの感じる敷地内の空間づくりによって、通り全体の魅力が高まります。

関連する景観計画の景観形成基準：

民 通りの雰囲気をよくするちょっとした緑化の取り組み

駅周辺北側

駅周辺南側

飲食商業

- ・ 住宅の前面やお店の入口周辺に小さな花壇やプランターなど、ワンポイントにお花を添えることで、街なみに潤いを感じる沿道景観を創出することができます。
- ・ 緑化の際は宿根草や落葉が少ない樹木など、維持管理に負担が大きくかからない種類に配慮することが大切です。



関連する景観計画の景観形成基準：

民 樹木の伐採への配慮

西3丁目通	駅前通り	国道5号	駅周辺北側	駅周辺南側	飲食商業	道道倶知安 ニセコ線
-------	------	------	-------	-------	------	---------------

- ・ 造成や建築に伴う伐採は最小限にとどめてください。特に樹容や樹齢に優れる樹木がある場合は保存しましょう。やむを得ず伐採する場合は、敷地内において周囲の景観に合った位置に適切な本数を植樹してください。

関連する景観計画の景観形成基準：

民 街並みの連続性を踏まえた塀などの設置

西3丁目通	駅前通り	国道5号	駅周辺北側	駅周辺南側	飲食商業	道道倶知安 ニセコ線
-------	------	------	-------	-------	------	---------------

- ・ 豪雪地である倶知安町は除雪対策などから柵・塀などの設置は文化として根付いていません。そのため、互いに連続性を持った街なみが図られているため、原則、設置しないようにしましょう。設置する場合においては、塀は目線を超えないよう高さ1.2mより低くし、柵は、木柵などの開放性のあるものとしてください。
- ・ 門を設置する場合は、通りへの圧迫感に配慮するため、高さ、幅を抑え、質感を外壁と調和してください。

関連する景観計画の景観形成基準：

民 再生可能エネルギー施設の周囲への配慮

西3丁目通	駅前通り	国道5号	駅周辺北側	駅周辺南側	飲食商業	道道倶知安 ニセコ線
-------	------	------	-------	-------	------	---------------

- ・ 風力発電施設は、周囲への騒音などの環境に影響を及ぼすことから、小規模なものも含め禁止とします。
- ・ 太陽光発電施設は、建物の屋上設置が想定されますが、特に視点場からの街なみの風景や羊蹄山の眺望には十分配慮（向き・高さ・目隠しなど）しなければなりません。
- ・ なお、再生可能エネルギー施設は技術革新が見込まれる分野であり、SDGs の観点からも今後普及が見込まれることから、景観への配慮を前提に今後の動向を踏まえた柔軟な対応が考えられます。

関連する景観計画の景観形成基準：

3.屋外広告物に関すること

民 洗練された印象をつくる、屋外広告物の集約化

西3丁目通

駅前通り

- ・ 壁面広告物は必要最小限の数と大きさにし、低層部にできるだけ集約させることで、雑多な印象を与えることを防ぎます。また、中高層部の壁面へ広告物を掲示する場合は、建物名といった最小限の情報のみにするなどの工夫が必要です。



壁面広告物の掲示は、必要最小限の数と大きさにし、低層部にできるだけ集約させることで、雑多な印象を与えることを防ぎます。



壁面広告物の掲示は、必要最小限の数と大きさにし、低層部にできるだけ集約させることで、雑多な印象を与えることを防ぎます。



壁面広告物の掲示は、必要最小限の数と大きさにし、低層部にできるだけ集約させることで、雑多な印象を与えることを防ぎます。



壁面広告物の掲示は、必要最小限の数と大きさにし、低層部にできるだけ集約させることで、雑多な印象を与えることを防ぎます。

「台東区屋外広告物景観形成ガイドライン」より

「定禅寺通街並み形成ガイドライン」より

関連する景観計画の景観形成基準：

民 視点場からの眺望に配慮した屋外広告物の掲出

西3丁目通

駅前通り

国道5号

駅周辺北側

駅周辺南側

飲食商業

道道俱知安
ニセコ線

- ・ 視点場となる駅施設や旭ヶ丘公園からの街なみの風景に影響を与える屋上設置の広告物は極力控えましょう（設置する場合は、高さ、大きさ、色彩など、風景に対し主張しないよう配慮してください）。特に羊蹄山の眺望や駅前広場からの景色に影響を与える「駅前通り」及び「西3丁目通り」は屋上広告物の掲出を禁止します。



視点場となる駅施設や旭ヶ丘公園からの街なみの風景に影響を与える屋上設置の広告物は極力控えましょう（設置する場合は、高さ、大きさ、色彩など、風景に対し主張しないよう配慮してください）。特に羊蹄山の眺望や駅前広場からの景色に影響を与える「駅前通り」及び「西3丁目通り」は屋上広告物の掲出を禁止します。



「松本市景観計画デザインマニュアル」より

関連する景観計画の景観形成基準：

民・公 賑わいの演出と人々の誘導につながる、通り名や案内サインの設置

駅前通り

- ・ 各通りと駅前通りの結節点を中心に、親しみのあるデザインやシンプルな形の案内サイン等を設置することで、駅前通りの雰囲気に対応しい賑わいを演出し、人々の誘導につながります。



「那覇市公共デザインマニュアル」より

関連する景観計画の景観形成基準：

民 交通量の多い沿道の秩序ある街なみにつながる屋外広告物の配慮

国道5号

道道俱知安 ニセコ線

- ・ 本町の都心軸である国道5号及び(仮称)俱知安 IC の開通によって市街地へのアクセス道となる道道俱知安ニセコ線において、沿道の街なみに落ち着きを感じられるよう、使用する色の数を抑えて恒久的でシンプルかつわかりやすさを意識したデザインにしましょう。
- ・ 地上広告物は、配置や高さは周辺の建物に突出した印象を与えないようにし、掲出面積も抑えめにしましょう。

関連する景観計画の景観形成基準：

民 統一感がありながら個性を感じるデザイン

飲食商業

- ・ 屋外広告物等は、歩行者の目線に立ち、形状や大きさ、素材、設置位置、色彩などに統一感を持たせながらも、アクセントカラーを効果的に用いるなど、店舗のイメージに合ったデザインにすることで、店とまちなみのイメージアップを図ることができます。ある程度の自由なデザインを推奨しますが、壁面をいっぱい使用し、全面にけばけばしい印象を与えてしまう屋外広告物は避けましょう。



店舗の外観デザインに統一感を出している例



店舗の外観デザインに統一感を出している例

関連する景観計画の景観形成基準：

民 街なみに調和した屋外広告物の掲出

西3丁目通

駅前通り

駅周辺北側

駅周辺南側

- ・ 直接的な表現やけばけばしい色彩を避け、切り文字や箱文字などを使用し、使用する色の数を抑えつつアクセントカラーを効果的に用いるなど、デザインを洗練させ、できる限り恒久的でシンプルかつわかりやすさを意識することが大切です。
- ・ 地上広告物（複合施設の広告塔を除く）や突き出し看板は、歩行者の目線に入る高さや過度に主張しない大きさを優先に考え、道路標識の視認性や道路の見通しを確保できる場所に広告物の設置に心掛けてください。また、隣接する建物の高さや大きさを合わせることで、街なみとしての統一感も生まれます。



る広告物（駅前通り）

関連する景観計画の景観形成基準：

4.賑わいづくりに関すること

民・公 空き地を活用した賑わいづくり

駅前通り

- ・ コンテナハウスやフードトラック等を設置する際は、周囲の景観に調和した色彩や意匠・形態に配慮することが大切です。
- ・ コンテナハウスの設置による交流スペースづくりや、イベントとしてフードトラックを設置するなど、賑わいを創出する場としての活用が期待されます。



区) オープンカフェ等運営事業
(広報連絡様式第3号より) (福岡大学景観まちづくり研究室ブログより)

関連する景観計画の景観形成基準：

民・公 楽しく歩いてまちを巡るための、四季を通して安全・安心な歩行空間

駅前通り

- ・ 楽しく歩いて巡れるよう、歩行者の妨げにならない屋外広告物の配置を心掛けましょう。
- ・ 歩道除雪を工夫し、一年を通して安全・安心な歩道の確保を図ることが大切です。



関連する景観計画の景観形成基準：

民 人々が心地良く滞留できる空間づくりにつながる、ベンチ、オープンカフェ等の設置

駅前通り

- ・ 建物のセットバックでできたスペースに、休憩ができるベンチやテーブル、日よけになるパラソルや庇を設けることで、人を呼込む店構えとなり駅前通りを行き交う人々が心地良く滞留できる空間を提供できます。



ベンチを設置した例 テーブルとイスを設置した例 日よけテントを設置した例 ベンチと照明を設置した例
「松山駅周辺・大手町通り景観づくりのポイント」より

関連する景観計画の景観形成基準：

民 周囲と調和を図るための、自動販売機の設置位置や色彩への配慮

西3丁目通

駅前通り

- ・ 外観の色彩は周囲との調和を図るよう工夫しましょう。
- ・ 設置箇所は周囲の街なみとの調和を図れるよう、建物の外壁ラインからの突出を抑えるなどの工夫をしましょう。



自動販売機

関連する景観計画の景観形成基準：

公 国際リゾートの玄関としての印象をつくる、無電柱化の推進

西3丁目通

駅前通り

道道俱知安
ニセコ線

- ・ 駅前通りは、見通しの良い連続した街なみによる賑わいにつながる景観形成のため、無電柱化を推進します。
- ・ 西3丁目通りは、駅前広場との一体感を出し、高速ICと駅をつなぐ区間としての全体の印象づくりのため無電柱化を推進します。
- ・ 道道俱知安ニセコ線は、高速ICとのアクセス道路として、落ち着いたある沿道景観の形成として、無電柱化を推進します。
- ・ 無電柱化に伴う地上機器の設置にあたっては、可能な限りボリュームを抑え、店への入り口や除雪の妨げにならないような位置への配慮が求められます。

関連する景観計画の景観形成基準：

公 街なみの雰囲気演出する街路灯のデザイン

西3丁目通

駅前通り

飲食商業

道道俱知安
ニセコ線

- ・ 交通量や人通りの多い街路では、歩行者の安全を確保した明るさを確保し、暖かみや賑わいにつながる色味を通りごとに演出します。
- ・ 新設・更新時では、沿道の街なみに合った高さ・デザインに心掛け、ハンギングやストリートバナーなど、通りの賑わいや来訪者へのおもてなしにつながる共架の設置への対応も検討します。

関連する景観計画の景観形成基準：

民 周辺環境との調和を図るための、空地の適切な維持管理

西3丁目通

駅前通り

国道5号

駅周辺北側

駅周辺南側

飲食商業

道道倶知安
ニセコ線

- ・ 建物の解体・除去後の敷地は、周辺環境との調和を図り、芝生、植栽、花壇等の緑化や定期的な除草などを行い、適切な維持・管理に努めます。



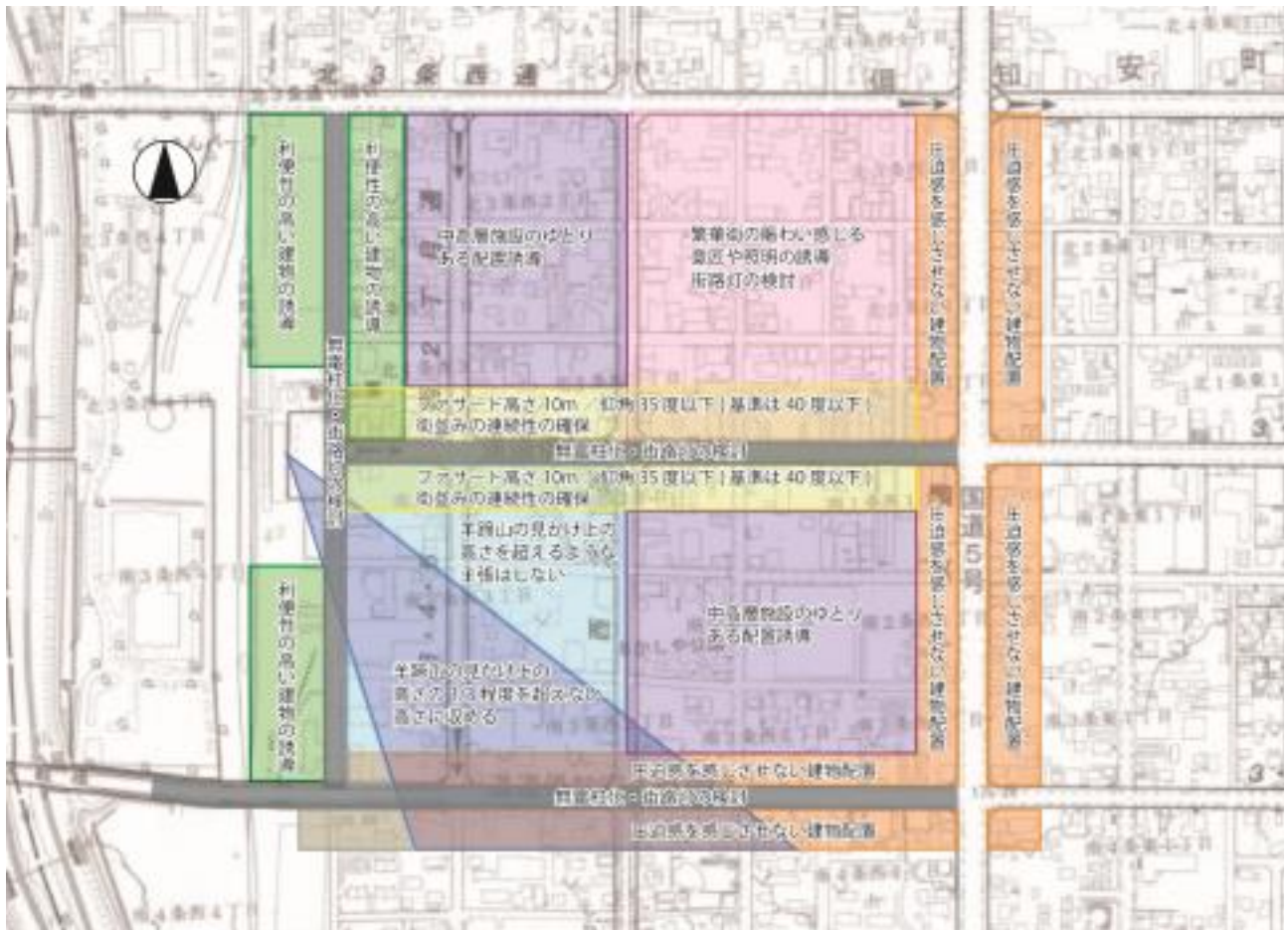
【空地における目地の植栽などの配慮】
「高根沢町景観ガイドライン」より

関連する景観計画の景観形成基準：

3章 各エリアの景観に配慮したイメージ図

各エリアの基本方針やガイドラインの内容を踏まえ、景観まちづくりを進めた駅周辺の将来像を以下の通り整理します。

1. 建築物や工作物に関する高さや配置のルールイメージ



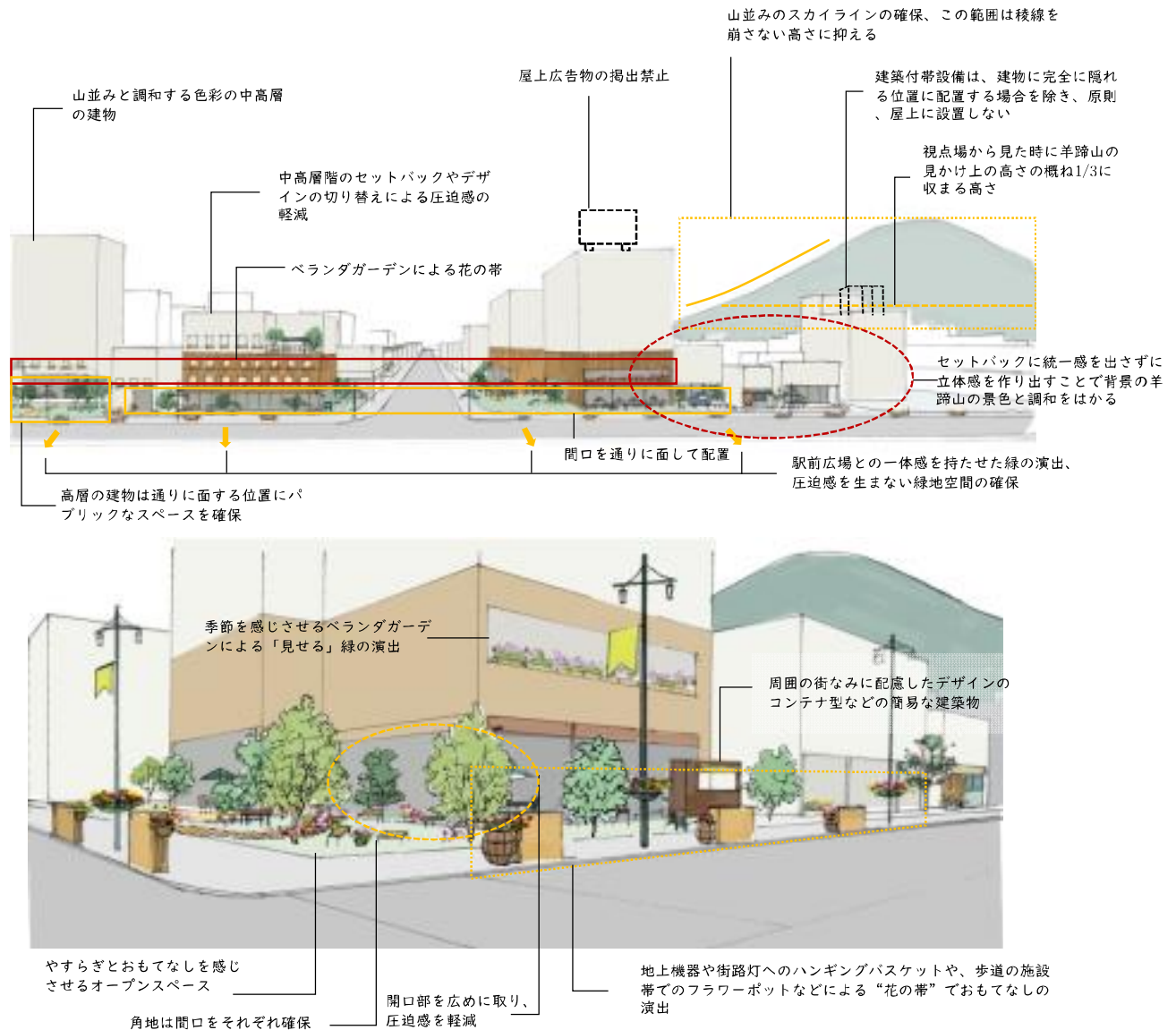
2. 西3丁目通エリアの景観に配慮したイメージ図

「国際リゾートの玄関口となる おもてなしを感じる街なみ」

■周囲に配慮した建物の規模

- ・視点場からの眺望への影響の小さな場所では中高層化が見込まれるため、周囲のまちなみに対し、高層化の場合は突出した印象にならない高さとする。

■国際リゾートの玄関口としての印象をつくる、無電柱化の推進



その他該当する要素

■樹木の伐採への配慮

- ・造成や建築に伴う伐採は最小限にとどめる。やむを得ず伐採する場合は、敷地内において周囲の景観に合った位置に適切な本数を植樹

■街並みの連続性を踏まえた塀などの設置

- ・原則設置しない。設置する場合は、塀は目線を超えないよう高さ1.2mより低いものとする。
- ・門を設置する場合は、通りへの圧迫感に配慮するため、高さ、幅を抑え、質感を外壁と調和させる。

■再生可能エネルギー施設の周囲への配慮

■洗練された印象をつくる、屋外広告物の集約化

- ・壁面広告物は必要最小限の数と大きさにし、低層部にできるだけ集約させることで、雑多な印象を与えることを防ぐ。また、中高層部の壁面へ広告物を掲示する場合は、建物名といった最小限の情報のみにする

■街なみに調和した屋外広告物の掲出

- ・道路標識の視認性や道路の見通しを確保できる場所に広告物の設置を心掛ける

■街なみに調和した屋外広告物の掲出

- ・使用する色の数を抑えつつアクセントカラーを効果的に用いるなど、デザインを洗練させ、できる限り恒久的でシンプルかつわかりやすいデザイン
- ・地上広告物や突き出し看板は、歩行者の目線に入る高さや過度に主張しない大きさを優先に考え、道路標識の視認性や道路の見通しを確保できる場所に広告物を設置

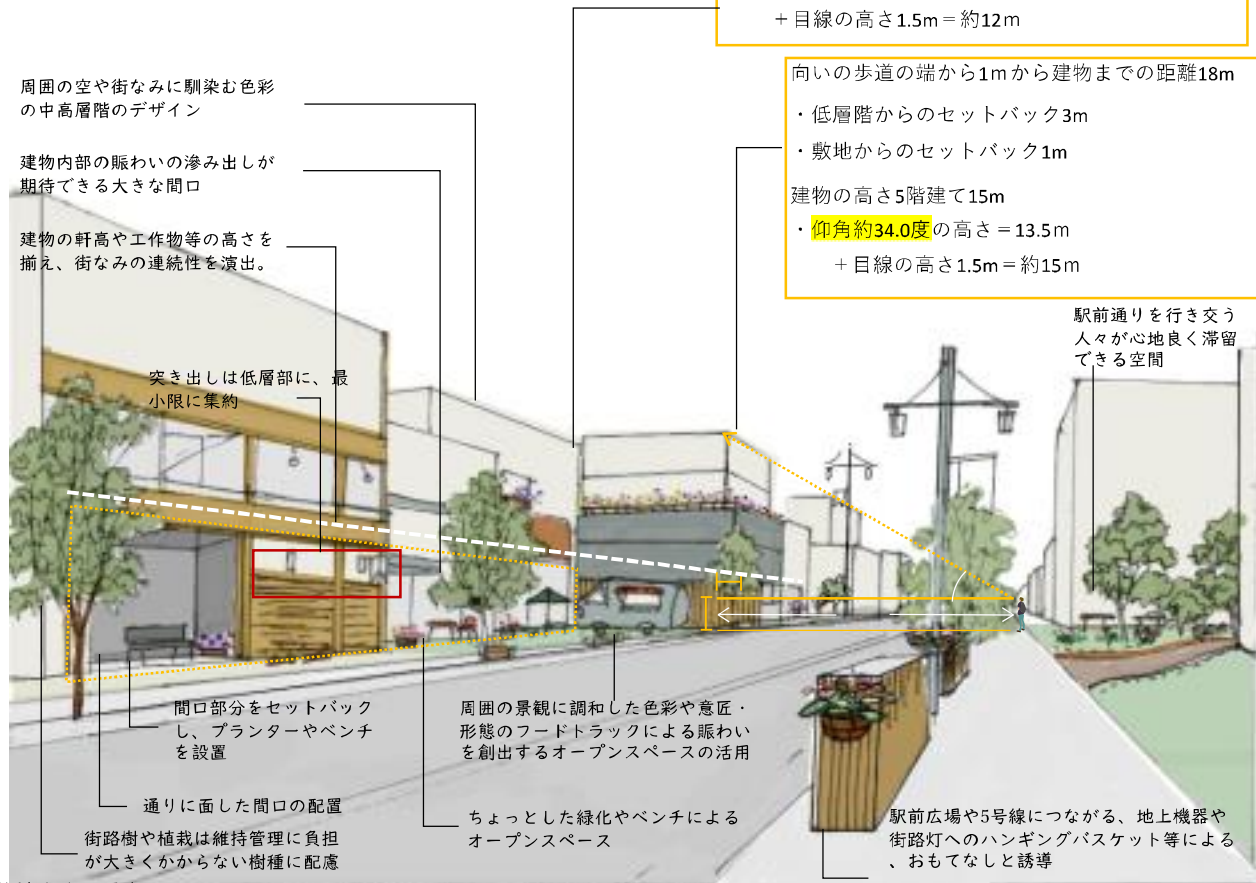
■周囲と調和を図るための、自動販売機の設置位置や色彩への配慮

■周辺環境との調和を図るための、空地の適切な維持管理

3. 駅前通りエリアの景観に配慮したイメージ図

「歩く楽しみを感じて集まり にぎわい広がる駅前通り」

- 街なみの雰囲気演出する街路灯のデザイン
 - ・交通量や人通りの多い街路では、歩行者の安全を確保した明るさを確保し、暖かみや賑わいにつながる色味を通りごとに演出
- 国際リゾートの玄関としての印象をつくる、無電柱化の推進



その他該当する要素

- 夜間の街並みにぬくもりと安心感を与える、間接照明等の活用
 - ・間接照明や屋内から漏れ灯りによる夜間のぬくもりと安心感を与える照明
- 快適な日常にしていけるための、町民の暮らしに対応した用途の誘導
 - ・建物の低層部は町民の日常生活に対応した用途（店舗・飲食店など）を誘導し、日常的に良好な歩行空間を創出する形態や意匠に配慮
 - 簡易な建築物の周囲との調和への配慮
 - ・店舗などで設置するプレハブ型やコンテナ型などの簡易な建築物は、賑わいにつながるような周囲の街なみに合った外観に工夫。
- 街なみに影響を与える建築付帯設備の配慮
 - ・完全に隠れる位置に配置する場合を除き、原則屋上に設置しない
 - ・建物が低層であるなど、眺望に影響のない場合は建築物と一体となったデザイン（外壁と同色の目隠し壁など）とし、眺望に配慮。
 - ・また、駅前通りにおいては、景観形成基準に定める仰角40度を超えてはいけない。
 - ・小型物置など、自己用に使用するものは、しつらえに配慮するか主要な通りから直接見えない位置に置くなど配置を工夫
 - ・主要な通りにおいて、地上や外壁面に設置する場合は、街なみの連続性や賑わいに影響を与えないよう主要な通りから見えない位置への配置や、建物の壁面に突出しないように収めること、外壁面と一体的なデザインとするなど配慮。
- 安全性と景観へ配慮した駐車場の配置
 - ・駐車場は可能な限り駅前通り側に設けない
- 樹木の伐採への配慮
 - ・造成や建築に伴う伐採は最小限にとどめる。やむを得ず伐採する場合は、敷地内において周囲の景観に合った位置に適切な本数を植樹
- 街並みの連続性を踏まえた塀などの設置
 - ・原則設置しない。塀は目線を超えないよう高さ1.2mより低いものとする。
- 再生可能エネルギー施設の周囲への配慮
- 視点場からの眺望に配慮した屋外広告物の掲出
 - ・「駅前通り」は屋上広告物の掲出を禁止
- 賑わいの演出と人々の誘導につながる、通り名や案内サインの設置
 - ・各通りと駅前通りの結節点を中心に、親しみのあるデザインやシンプルな形の案内サイン等を設置
- 街なみに調和した屋外広告物の掲出
 - ・道路標識の視認性や道路の見通しを確保できる場所に広告物の設置を心掛ける
- 空き地を活用した賑わいづくり
 - ・コンテナハウスの設置による交流スペースづくりや、イベントとしてフードトラックを設置するなど、賑わいを創出する場としての活用
- 楽しく歩いてまちを巡るための、四季を通して安全・安心な歩行空間
- 周囲と調和を図るための、自動販売機の設置位置や色彩への配慮
- 周辺環境との調和を図るための、空地の適切な維持管理

4. 道道俱知安ニセコ線の景観に配慮したイメージ図

「高い利便性と落ち着きをあわせ持つ街なみ」

- 旭ヶ丘やニセコ連邦の山並みに配慮した規模
- 国際リゾートの玄関としての印象をつくる、無電柱化の推進



その他該当する要素

■簡易な建築物の周囲との調和への配慮

- ・店舗などで設置するプレハブ型やコンテナ型などの簡易な建築物は、賑わいにつながるような周囲の街なみに合った外観に工夫

■街なみに影響を与える建築付帯設備の配慮

- ・完全に隠れる位置に配置する場合を除き、原則屋上に設置しない
- ・建物が低層であるなど、眺望に影響のない場合は建築物と一体となったデザイン（外壁と同色の目隠し壁など）とし、眺望に配慮。
- ・また、駅前通りにおいては、景観形成基準に定める仰角 40 度を超えてはいけない。
- ・小型物置など、自己用に使用するものは、しつらえに配慮するか主要な通りから直接見えない位置に置くなど配置を工夫

■樹木の伐採への配慮

- ・造成や建築に伴う伐採は最小限にとどめる。やむを得ず伐採する場合は、敷地内において周囲の景観に合った位置に適切な本数を植樹

■街並みの連続性を踏まえた塀などの設置

- ・原則設置しない。設置する場合は、塀は目線を超えないよう高さ 1.2m より低いものとする。
- ・門を設置する場合は、通りへの圧迫感に配慮するため、高さ、幅を抑え、質感を外壁と調和させる。

■再生可能エネルギー施設の周囲への配慮

■視点場からの眺望に配慮した屋外広告物の掲出

- ・視点場となる駅施設や旭ヶ丘公園からの街なみの風景に影響を与える屋上設置の広告物は極力控える。

■交通量の多い沿道の秩序ある街なみにつながる屋外広告物の配慮

- ・沿道の街なみに落ち着きを感じられるよう、使用する色の数を抑えて恒久的でシンプルかつわかりやすさを意識したデザイン
- ・以下を周辺の建物に突出した印象を与えないようにし、掲出面積も抑えめにする。
- ・地上広告物は、配置や高さは周辺の建物に突出した印象を与えないようにし、掲出面積も抑える

■街なみの雰囲気演出する街路灯のデザイン

- ・交通量や人通りの多い街路では、歩行者の安全を確保した明るさを確保し、暖かみや賑わいにつながる色味を通りごとに演出
- ・新設・更新時では、沿道の街なみに合った高さ・デザインに心掛け、ハンギングやストリートバナーなど、通りの賑わいや来訪者へのおもてなしにつながる共架の設置への対応も検討

■周辺環境との調和を図るための、空地の適切な維持管理

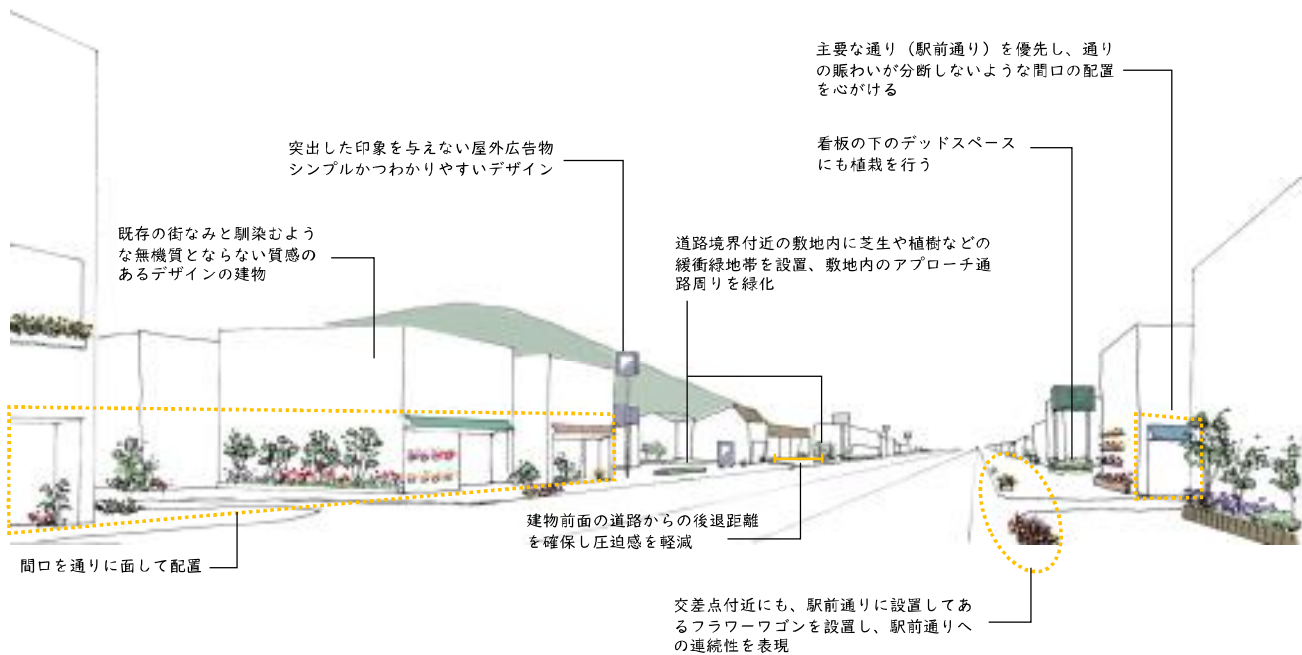
5. 国道5号の景観に配慮したイメージ図

「都市のにぎわいとうるおいが調和した沿道の街なみ」

■周囲に配慮した建物の規模

- ・視点場からの眺望への影響の小さな場所では中高層化が見込まれるため、周囲のまちなみに対し、突出した印象にならない高さとする。

■国際リゾートの玄関としての印象をつくる、無電柱化の推進



その他該当する要素

■簡易な建築物の周囲との調和への配慮

- ・店舗などで設置するプレハブ型やコンテナ型などの簡易な建築物は、賑わいにつながるような周囲の街なみに合った外観に工夫。

■街なみに影響を与える建築付帯設備の配慮

- ・完全に隠れる位置に配置する場合を除き、原則屋上に設置しない
- ・建物が低層であるなど、眺望に影響のない場合は建築物と一体となったデザイン（外壁と同色の目隠し壁など）とし、眺望に配慮
- ・また、駅前通りにおいては、景観形成基準に定める仰角40度を超えてはいけない。
- ・小型物置など、自己用に使用するものは、しつらえに配慮するか主要な通りから直接見えない位置に置くなど配置を工夫

■圧迫感を感じさせない建物の色彩

- ・山並みと調和する色彩の中高層の建物、周囲や空やまちなみに馴染む色彩やデザイン

■樹木木の伐採への配慮

- ・造成や建築に伴う伐採は最小限にとどめる。やむを得ず伐採する場合は、敷地内において周囲の景観に合った位置に適切な本数を植樹

■街並みの連続性を踏まえた塀などの設置

- ・原則設置しない。設置する場合は、塀は目線を超えないよう高さ1.2mより低いものとする。
- ・門を設置する場合は、通りへの圧迫感に配慮するため、高さ、幅を抑え、質感を外壁と調和させる。

■再生可能エネルギー施設の周囲への配慮

■視点場からの眺望に配慮した屋外広告物の掲出

- ・視点場となる駅施設や旭ヶ丘公園からの街なみの風景に影響を与える屋上設置の広告物は極力控える。

■周囲と調和を図るための、自動販売機の設置位置や色彩への配慮

■周辺環境との調和を図るための、空地の適切な維持管理

■周辺環境との調和を図るための、空地の適切な維持管理

6. 駅周辺北側の景観に配慮したイメージ図

「駅からの利便性を活かした住商混交の街並み」

■周囲に配慮した建物の規模

- ・視点場からの眺望への影響の小さな場所では中高層化が見込まれるため、周囲のまちなみに対し、突出した印象にならない高さとする。



その他該当する要素

■簡易な建築物の周囲との調和への配慮

- ・店舗などで設置するプレハブ型やコンテナ型などの簡易な建築物は、賑わいにつながるような周囲の街なみに合った外観に工夫

■樹木の伐採への配慮

- ・造成や建築に伴う伐採は最小限にとどめる。やむを得ず伐採する場合は、敷地内において周囲の景観に合った位置に適切な本数を植樹

■再生可能エネルギー施設の周囲への配慮

■視点場からの眺望に配慮した屋外広告物の掲出

- ・視点場となる駅施設や旭ヶ丘公園からの街なみの風景に影響を与える屋上設置の広告物は極力控える

■街なみに調和した屋外広告物の掲出

- ・けばけばしい色を控え、使用する色は少なめとする。また、高さや掲出面積に配慮する

■周辺環境との調和を図るための、空地の適切な維持管理

7. 飲食商業エリアの景観に配慮したイメージ図

「店舗の個性ある魅力と賑わい感じる街なみ」

■周囲に配慮した建物の規模

- ・視点場からの眺望への影響の小さな場所では中高層化が見込まれるため、周囲のまちなみに対し、突出した印象にならない高さとする。



その他該当する要素

■簡易な建築物の周囲との調和への配慮

- ・店舗などで設置するプレハブ型やコンテナ型などの簡易な建築物は、賑わいにつながるような周囲の街なみに合った外観に工夫

■樹木の伐採への配慮

- ・造成や建築に伴う伐採は最小限にとどめる。やむを得ず伐採する場合は、敷地内において周囲の景観に合った位置に適切な本数を植樹

■街並みの連続性を踏まえた塀などの設置

- ・原則設置しない。設置する場合は、塀は目線を超えないよう高さ1.2mより低いものとする。
- ・門を設置する場合は、通りへの圧迫感に配慮するため、高さ、幅を抑え、質感を外壁と調和させる。

■再生可能エネルギー施設の周囲への配慮

■視点場からの眺望に配慮した屋外広告物の掲出

- ・視点場となる駅施設や旭ヶ丘公園からの街なみの風景に影響を与える屋上設置の広告物は極力控える

■街なみの雰囲気演出する街路灯のデザイン

- ・交通量や人通りの多い街路では、歩行者の安全を確保した明るさを確保し、暖かみや賑わいにつながる色味を適度に演出

- ・新設・更新時では、沿道の街なみに合った高さ・デザインに心掛け、ハンギングやストリートバナーなど、通りの賑わいや来訪者へのおもてなしにつながる共架の設置への対応も検討

■周辺環境との調和を図るための、空地の適切な維持管理

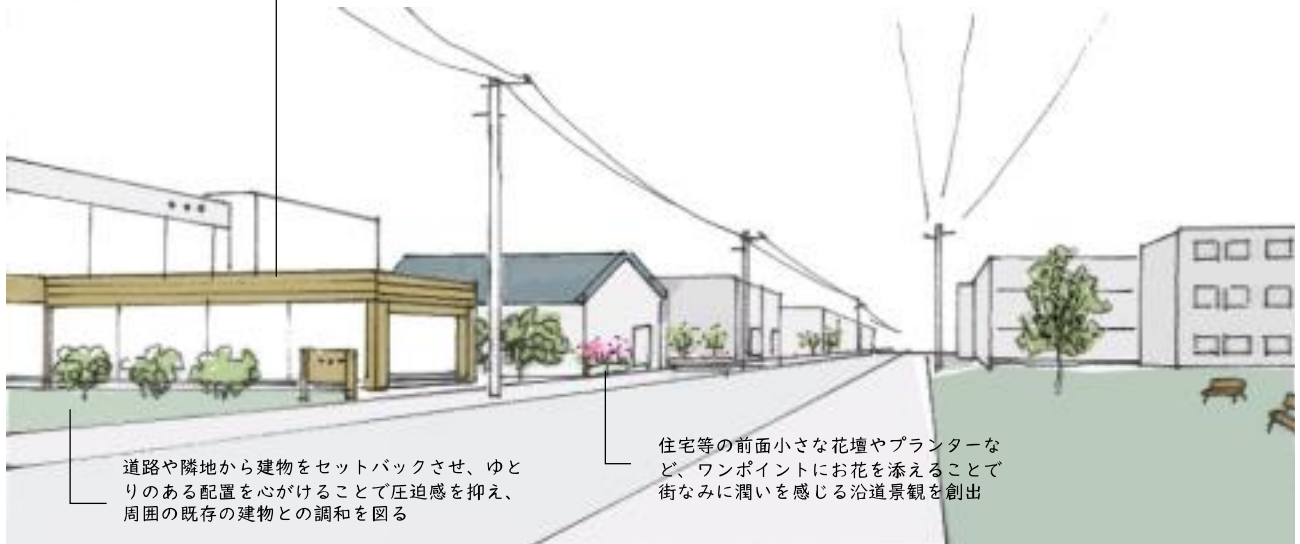
8. 駅周辺南側の景観に配慮したイメージ図

「眺望に配慮した落ち着いた環境と商業施設が調和した街なみ」

■羊蹄山の眺望に配慮した規模や配置

- ・羊蹄山の山並みへの影響を抑えた建築物や工作物の高さ、稜線を崩さないよう、建て方に配慮

既存の街なみと馴染むような
無機質とならない質感のある
デザインの建物



道路や隣地から建物をセットバックさせ、ゆとりのある配置を心がけることで圧迫感を抑え、周囲の既存の建物との調和を図る

住宅等の前面小さな花壇やプランターなど、ワンポイントにお花を添えることで街なみに潤いを感じる沿道景観を創出

その他該当する要素

■簡易な建築物の周囲との調和への配慮

- ・店舗などで設置するプレハブ型やコンテナ型などの簡易な建築物は、賑わいにつながるような周囲の街なみに合った外観に工夫

■山なみとの調和を生む、羊蹄山への眺望に配慮した色彩

- ・山並みと調和する色彩の中高層の建物、周囲や空やまちなみに馴染む色彩

■樹木の伐採への配慮

- ・造成や建築に伴う伐採は最小限にとどめる。やむを得ず伐採する場合は、敷地内において周囲の景観に合った位置に適切な本数を植樹

■街並みの連続性を踏まえた塀などの設置

- ・原則設置しない。設置する場合は、塀は目線を超えないよう高さ1.2mより低いものとする
- ・門を設置する場合は、通りへの圧迫感に配慮するため、高さ、幅を抑え、質感を外壁と調和させる

■再生可能エネルギー施設の周囲への配慮

■視点場からの眺望に配慮した屋外広告物の掲出

- ・視点場となる駅施設や旭ヶ丘公園からの街なみの風景に影響を与える屋上設置の広告物は極力控える

■街なみに調和した屋外広告物の掲出

- ・使用する色の数を抑えつつアクセントカラーを効果的に用いるなど、デザインを洗練させ、できる限り恒久的でシンプルかつわかりやすさを意識する
- ・地上広告物や突き出し看板は、歩行者の目線に入る高さや過度に主張しない大きさを優先に考え、道路標識の視認性や道路の見通しを確保できる場所に広告物の設置に心掛ける

■周辺環境との調和を図るための、空地の適切な維持管理